

佐賀県鹿島市 *Press release* 

報道機関 各位

部課名

生涯学習課

件名	ジャン・ジェンホア&サラ・オレインが初共演 『癒しの音楽祭』を開催します
アピールポイント	鹿島市民文化ホール「SAKURAS」の開館記念イベントとして、世界最高峰の二胡奏者“ジャン・ジェンホア”や、マルチな表現者である“サラ・オレイン”など、国境を越えた素晴らしいアーティストを迎え、ハイクオリティな音楽でみなさまの心を癒す贅沢な時間をお届けします。
説明	<p>出演は、映画「ラストエンペラー」のテーマ曲演奏や世界の音楽祭で活躍している世界最高峰の二胡奏者“ジャン・ジェンホア”や、「異彩のアーティスト」類まれな美を湛え、マルチな表現者である“サラ・オレイン”など。</p> <p>演奏候補曲として「ラストエンペラー」「戦場のメリークリスマス」「二泉映月」「君をのせて～天空の城ラピュタ～」「シルクロード」などが挙がっています。</p> <p>世界で活躍する二人のセッションは、ここでしか見られない貴重なライブです。</p> <ul style="list-style-type: none">・日時 令和6年(2024)1月13日(土) 開場14:00～・開演14:30～・会場 鹿島市民文化ホール SAKURAS・出演 ジャン・ジェンホア(姜建華) …二胡奏者 サラ・オレイン …ヴォーカル&ヴァイオリン ヤン・ボウユアン(楊宝元) …琵琶奏者 塩入俊也 …ピアノ・チケット 6,000円(税込) ※全席指定・発売日 10月21日(土)～ ※WEB先行は9月10日(日)～・主催・問合せ GAKUONユニティ・フェイス TEL0985-20-7111 鹿島市民文化ホール開館記念イベント実行委員会 TEL0954-63-2125(鹿島市生涯学習課)
別添資料	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

本件に関する問合せ先

所属	生涯学習課
氏名	社会教育・文化係 江島賢一
TEL	0954-63-2125
FAX	0954-63-2313
Mail	shougai09@city.saga-kashima.lg.jp

癒しの音楽祭

Press Release

国境を越えた素晴らしいアーティストを迎え
ハイクオリティな音楽でみなさまの心を癒す贅沢な時間をお届けします。



今年9月10日に新しくオープンする鹿島市民文化ホールの開館記念「SAKURAS」イベントとして、映画「ラストエンペラー」のテーマ曲演奏や世界の音楽祭で活躍している世界最高峰の二胡奏者“ジャン・ジェンホア”や、「異彩のアーティスト」類まれな美を湛え、マルチな表現者である“サラ・オレイン”など、国境を越えた素晴らしいアーティストを迎え、ハイクオリティな音楽でみなさまの心を癒す贅沢な時間をお届けします。演奏候補曲として「ラストエンペラー」、「戦場のメリークリスマス」「二泉映月」「君をのせて～天空の城ラピュタ～」 「シルクロード」などが挙がっている。世界で活躍する二人のセッションは、ここでしか見られない貴重なライブとなるでしょう。

◆日程:2024年1月13日(土) 開場 14:00 開演 14:30

◆会場:佐賀・鹿島市民文化ホール SAKURAS (〒849-1312 佐賀県鹿島市納富分2643-1)

◆出演:ジャン・ジェンホア(姜建華)・二胡奏者 ヤン・ボウユアン(楊宝元)・琵琶奏者
サラ・オレイン・ヴォーカル&バイオリン 塩入俊也・ピアノ

◆チケット:全席指定 6,000円(税込) ※※未就学児をお連れの際は指定エリア(事前にGAKUONへお問合せ下さい)

◇発売日:10月21日(土)AM10:00~ ※GAKUON Web 先行は9/10(日)AM10:00~開始!!

<プレイガイド>

- ローソンチケット(Lコード:82481)/ローソン
- チケットぴあ(Pコード:251-686)/セブン-イレブン
- イープラス/ファミリーマート
- 鹿島市民文化ホール SAKURAS

<郵送販売・Web 受付>

GAKUON ユニティ・フェイス
TEL:0985-20-7111(平日11時~18時)
<https://gakuon.co.jp/>

- 主催:鹿島市民文化ホール開館記念イベント実行委員会/GAKUON ユニティ・フェイス
- 後援:佐賀新聞社/サガテレビ/エフエム佐賀
- 協力:佐賀県アーツコミッション/studio82° F
- 企画・制作:GAKUON ユニティ・フェイス

【お問合せ】GAKUON ユニティ・フェイス TEL 0985-20-7111 (平日:11:00~18:00)
鹿島市民文化ホール TEL:0954-63-2105

【プロフィール】

姜 建華 (ジャン・ジェンホア)



上海生まれ。叔父から二胡を学び、13歳からヨーロッパ・アメリカなど海外活動を開始。1974年北京中央音楽学院に入学。指揮者小澤征爾が中国訪問の際、姜建華の演奏する“二泉映月”に感動し、1978年タンゲルウッド音楽祭、ボストン響、サンフランシスコ響、1989年ベルリン・フィルの定期公演にソリストとして招かれ、多くの賞賛を得た。サントリーホール、カザルスホール、王子ホールなどのこけら落としに出演。2002年9月、日中国交正常化30周年を記念して上海大劇院で行われたリサイタルでは、中国の作曲家のコンチェルトやピアノのブルース・スタークとのジャズの世界など、二胡の新しい境地を披露し大成功をおさめた。2003年第17回日本ゴールドディスク大賞特別賞を受賞。北京の国家大劇院2008新年音楽会に小澤征爾氏とともに出演、好評を博した。また、映画「ラストエンペラー」で、故坂本龍一氏によるテーマ音楽を演奏。世界最大級の音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ」では、東京のほか、ナント、エカテリンブルク、ワルシャワにも出演し、世界中に二胡の魅力を発信した。2021年から2023年にかけては、中国での活動が目覚ましく、北京の国家大劇院や、廈門市滄江劇場、平潭国際演芸センター大劇場等、中国全土でのリサイタルを行っている。リオ・クオクマン指揮マカオ管弦楽団との共演も予定されている。メディアへの出演も多く、NHK アナザーストーリーズ 運命の岐点「小澤征爾 悲願のタクト～北京に流れたブラームス～」(2022年12月放送)にもインタビューで登場。現在、北京中央音楽学院の教授を務める。

【Official HP】

<https://www.kajimotomusic.com/artists-projects/jiang-jianhua/>

楊宝元(ヤン・ボウユアン) ・中国琵琶



美しくきめの細かいトレモロ(同じ高さの音又は違う高さの複数の音を小刻みに演奏する技法)、豪快で力強い弦の音色が特色の琵琶奏者。中国・北京生まれ。12歳で全国青少年民族楽器コンクール第1位。1975年、中国中央楽団の琵琶独奏者に選ばれる。中国中央音楽院卒業。1986年、NHK テレビ「シルクロードの楽士たち」に出演、翌年の「世界民族体系中国編」(日本ビクター)、映画「ラストエンペラー」にて独奏を担当。1990～91年、團伊玖磨作曲「万里の長城」を東フィル、神奈川フィルと共演。1994年平安建都1200年記念式典で「東王破陣楽」を御前演奏。また1995年には山本淳ノ介作曲「紅簫～中国琵琶とオーケストラのための～」(共演＝新日本フィル)をサントリーホール、大阪のザ・シンフォニーホールにて世界初演(同作品は翌年北京音楽庁にて再演)、いずれも絶賛を浴びる。2007年より北京中央音楽学院教授に就任。

SARAH ÀLAINN (サラ・オレイン)



～「異彩のアーティスト」類まれな美を湛え、異彩を放つ表現者～

オーストラリア出身。ヴォーカリスト、ヴァイオリニスト、作詞作曲家、コピーライター、翻訳家。英語、日本語、イタリア語、ラテン語を操るマルチリンガル。音が色に見える共感覚者でもある。「オーストラリア now」親善大使、「九州国立博物館」応援大使。シドニー大学卒。東京大学に留学。発売されたアルバムは全てクラシック・ジャズチャート第1位を獲得。2015年グラミー賞16度受賞の音楽プロデューサー、デイヴィッド・フォスターのディズニー特別記念アルバム『We Love Disney』に参加。アンドレア・ボチェリ、ピーボ・ブライソン(美女と野獣)、ルドヴィコ・エイナウディなどと共演。「太陽の家」50周年記念式典にて上皇上皇后両陛下の御前で国歌独唱。2018年のNHK大河ドラマ『西郷どん』では劇中歌を歌唱。テレビアニメ『約束のネバーランド』の劇伴曲「イザベラの唄」を歌唱、現在 YouTube 再生回数は3000万回を超える。2019年イタリア・ミラノのヴェルディ劇場にてヨーロッパデビューコンサートを果たす。アニメ映画『ムーミン谷とウィンターワンダーランド』の日本語版・英語語版両主題歌を歌唱。同作では声優にも初挑戦。山田洋次監督の『戦争童画集～75年目のショートストーリー～』で「あの日」をヴォカリーズする。TOKYO FM、FM Osaka『Peace of Mind ～土曜の朝のサラ・オレイン』は10年目に突入。ソロコンサートの脚本、舞台演出をトータルで手がけている。2022年デビュー10周年を迎える。唯一無二の存在、アートを通じての現実逃避、メンタルヘルスから環境問題についてテーマにした記念アルバム『One』をリリース。

【SARAH ÀLAINN Official HP <https://www.sarahalainn.net/>】

塩入 俊哉(Toshiya Shioiri) ・ピアニスト



東京都出身。桐朋高校、国立音楽大学大学院修了。

西城秀樹、杉田二郎他のツアーやレコーディングの音楽監督を経て、作・編曲家、ピアニスト、コンサートディレクター、サウンドプロデューサーとして、世界的なオーボエの名手である宮本文昭(元ケルン放送交響楽団首席奏者)をはじめ、米良美一(vo)など、様々なアーティストを担当、クオリティの高い音楽制作を通してその活動を支えている。稲垣潤一氏には1985年冬より仲間に加わり、以後ツアーを重ね、35年を経た現在も日本各地を訪れる活動を共にしている。

【Official HP】 <http://www.aquarellerecords.com/>